

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	39・42	一人一人の身だしなみ、整容をしっかり整えられるようにする。	本人・家族の要望をふまえ、その方の個性が出せるように支援し、家族からの苦情を減らす。	利用者様一人一人の要望や生活リズムを観察して、汚れている洋服を着ていたら着替えをする。毎食後に口腔ケアをしっかり行い、口の中を綺麗にする。目やにが出ている利用者様がいたら、目やにを取り清潔にする。	8ヶ月
2	37	利用者様の希望を少しでも、多く叶えられるようにする。	利用者様の要望を聞いて支援に活かす。	利用者様に直接意見や要望を伺ったり、本人が直接申し出てきた際は、職員の間で話し合い実行していく。要望を伝えることが難しい利用者様は、表情や仕草から読み取り、希望が叶えられるよう話し合い実行する。 例:東屋へ出てみる。近くを散歩する。	8ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。